

あなたの合格を全力でサポートします！

給水装置工事主任技術者

給水装置工事主任技術者コース

直前コース



女性を選ぶ資格スクール

No.1



建築のプロがおすすする建築士講座

No.1



大学生を選ぶ資格スクール

No.1



TOP INTERVIEW

株式会社建築資料研究社は、
1969年に建設関連の出版事業を創業して以来、
多くの皆さまにご愛顧いただき、2024年8月に創立55周年を迎えます。
創業者／馬場瑛八郎は、日本大学 工学部 建築学科を卒業後、
設計事務所に勤めながらも苦勞して一級建築士を取得し、
『これから建築士取得を目指す方々に同じ苦勞をさせたくない』その思いから
資格受験予備校「日本建設実務学院」が設立されました。(現在の日建学院)
私も大学の建築学科を卒業後、建設会社で現場管理の仕事をするかたわら
日建学院に通い一級建築士、一級建築施工管理技士を取得しました。
仕事を続けながらの受験勉強はけっして楽なことではありません。
仕事と勉強の両立はつらいことも多く、学習の継続は大変です。
しかし、それを乗り越え合格できる環境が日建学院にはあります。

HISTORY

- 2005年 登録講習機関として許可を受け「宅建登録講習」を開講
- 2004年 実施協力機関として「監理技術者テレビ講習」を開講
- 2002年 Webオンライン学習システム「ニッケンbbスクール」スタート
- 1995年 (社)全国建設業協会と提携し(株)建設産業振興センター設立に参加
- 1990年 インテリア雑誌「コンフォルト」創刊
- 1989年 日建学院100校目開校
- 1986年 「1級/2級土木・造園・管工事・測量士補講座」開講
- 1985年 「1級/2級建築施工管理技士講座」開講
- 1983年 シリーズ書籍「建築設計資料」創刊
- 1982年 建築専門学校「東京日建工科専門学校」開校
- 1980年 日建学院60校目開校
- 1979年 「日建新聞」創刊
- 1978年 「土地家屋調査士講座」開講
「宅地建物取引主任者(現取引士)」開講
- 1977年 日建学院 映像講座制作の為、本社内にスタジオ・編集室設置
基本建築基準法関係法令集(オレンジ本)創刊
- 1976年 日建学院開設 東京校(1・2級建築士学科・設計コース)
- 1975年 雑誌「住宅建築」創刊
- 1973年 カセットによる建築士養成講座発売
- 1972年 コンピューターによる建築構造計算システムを開発
雑誌「庭」・積算ポケット手帳を創刊
- 1970年 原図資料集発売
- 1969年 株式会社建築資料研究社創立

日建学院で学び合格できた喜びを一人でも多くの方々に経験していただきたい。

この業界のトップランナーとして駆け続けたこれまでとともに、

創業者の想いを受け継ぎ、これからも社会に貢献できる企業であり続けるため、

頑張る人々を全力でサポートし続けます。



代表取締役 馬場 栄一

1992年 3月 早稲田大学 理工学部 建築学科 卒業

1992年 4月 大成建設株式会社東京支店 入社
(現場管理)東京:恵比寿ガーデンプレイス建築工事ほか
大阪:泉大津ポートタワー-建築工事ほか

*在職中に一級建築士/一級建築施工管理技士 取得(日建学院 通学)

2000年 1月 株式会社建築資料研究社 入社

2000年 4月 住宅事業本部 本部長

2002年 4月 学院本部 本部長

2007年 5月 営業本部 取締役

2007年 7月 代表取締役社長 就任
現在に至る

2024年 創立55周年

2021年 日建学院建築士講座が日本マーケティングリサーチ機構の調査により10部門でNo.1を獲得

2020年 日建学院が日本マーケティングリサーチ機構の調査により3部門でNo.1を獲得

2019年 創立50周年

2015年 日建学院開校 40周年

2014年 8月に創立45周年となる

2012年 スマートフォン・タブレットでも講義視聴が可能となる配信システムを構築

2011年 個別講座を扱う日建学院公認スクールを全国に展開
求職者支援訓練、都道府県委託訓練を全国で展開

2010年 厚生労働省雇用対策緊急人材育成支援事業による「基金訓練」建築・不動産・パソコン簿記養成講座を開始

2009年 建築士や土木講座を扱う日建学院認定校を展開

(社)全国土木施工管理技士会連合会の継続学習制度(CPD)認定講習を開始
2008年 日建学院教室内「個別ブース」学習スタイルスタート

2006年 国土交通大臣の登録をうけた実施機関として「宅建実務講習」を開講
1・2級建築士、宅建、個別指導システムスタート



日建学院の母体である建築資料研究社は、建設業界向けの資料集や書籍、専門誌などを50年以上発行している出版社。建設業に携わる事業所には、必ずそれらの市販書が置かれているはず。

なぜ日建学院は「映像学習」なのか？

生講師による講義からスタートした日建学院。

より高い成果、効率的な学習方法を求めて試行錯誤するなかで、

「映像学習」の講義スタイルという選択肢が現れました。

試験的導入の結果、合格率の高い「映像学習」を選択。

歴然の差の前に、「映像学習」の効果を突きつけられたこと。

映像一筋で比類ない実績を出し続ける日建学院の原点です。



全員合格を目指すなか、

「欠席者も含め、全員合格して欲しい」

という思いから補講VTRを制作。

その後、全国展開するなかで、各校の講師のレベル較差が合格率の差となって表れました。

そこで、講師のレベル較差をなくし安定した高い合格率を求め「映像学習」の講義スタイルにする教室が増えていきます。

Answer

生講師の教室と「映像学習」の教室の受講生を比較すると、

「合格率が平均的に10%高い実績！」

合格にこだわるため、受講生の声と合格実績から「映像学習」を選択。

全国一律の圧倒的な講義力で今に至ります。

1998年～

デジタル映像移行



クオリティを
追求し続ける

1989年～

映像学習



合格にこだわる選択
「映像学習」の講義スタイルへ

「つまずきやすい」が
「わかる」に変わる。

文章ではイメージしにくい内容などは、実写映像、コンピュータグラフィック、アニメーションなど、理解するために最適な表現方法で映像化。質問の多い箇所やテストで正答率の低い箇所は「よりわかりやすい」映像表現を求めて、毎年、進化を続けています。「つまずきやすい」を「わかる」に変えるまで工夫を重ねた映像講義だから「よくわかる」「疑問が残らない」と好評です。

映像の学習効果は 脳科学でも立証。

人間の脳には日々、膨大な情報が入ってきます。これを脳の海馬という器官が取舍選択し、海馬が選んだ情報だけが脳に送られ、記憶として保管されるのです。脳科学の世界では、文字や聴覚だけの情報に比べ、映像情報のほうが海馬の記憶に残りやすいと言われています。試験の本番中に「講義で見た映像がよみがえった」。毎年、多くの受講生から聞く声です。

映像学習の特長

Ⅰ

視覚と聴覚の2つの感覚機能を同時に促すので、理解力と記憶力に優れている。

※人間は、多くの感覚器官が刺激を受けるほどに物事を理解・記憶しやすいという生理的特徴があります。

映像学習の特長

Ⅱ

残像現象の効果により、記憶した知識をよみがえらせ、使わせる想起度が高い。

※想起度とは、過去に学習したことや出来事を思い出す割合を示します。

映像学習の特長

Ⅲ

適切な講義時間の配分のもとに制作されているため、時間対効果が高い。

※講師の調子や質問によって時間配分が変わり、重要事項が抜ける、駆け足になるようなことはありません。

映像学習の特長

Ⅳ

フレーム効果の特徴によって、講義の内容に、自然に集中することができる。

※フレームの中にある景色には視線が自然に固定される効果があるため、しっかりと観ることができます。

映像学習の特長

Ⅴ

講師や制作関係者が創意工夫をこらし、質の高いベストな講義を生み出している。

※生講師の講義は、講師一人ひとりのレベルや質、その日の調子などに左右されます。

日建学院の「映像」の質

ここが違う!!

よそ

他の映像



講義の定点撮影

とは違う!

日建学院の映像



完全オリジナル撮影・編集

一般的な映像講義とは、教室の後ろから定点撮影した映像を編集したものです。

日建学院の高合格率を支える最高品質を追求する映像は、

最新鋭の設備と技術を誇る自社スタジオで、完全オリジナル撮影・編集。

講義時間の数倍の時間をかけ、CGやアニメーション等も盛り込んだ、頭と心に残る映像だから違いが出ます。



講義映像ができるまで

STEP.1 会議

合格に直結する映像をめざし
クオリティをとことん追求

最新の試験情報、業界動向を徹底的にチェック&精査し、試験に必要な知識をいかにわかりやすく、覚えやすく盛り込むかを相談します。講師だけでなく教材制作者や試験分析官など、各分野のプロが意見を出し合い、内容を細部まで緻密に丁寧に決めていきます。



STEP.2 撮影

各分野のカリスマ講師が
全受講生に最高の講義を提供

それぞれの分野を、一番得意とする講師が担当。内容はもちろん映像としての質にもこだわり、実際の講義の数倍もの時間をかけて撮影します。映像講義で想像しがちな、どこかで行われた講義を撮影しておいて、他の場所でも流すというものではありません！



STEP.3 編集

CGやアニメ等も盛り込みながら
頭と心に残る映像への仕上げ

講師が解説するだけでなく、現場の映像、イラストやCG、アニメーションなどを多用。一番わかりやすい手法を採り入れながら編集します。最新機器を完備した自社のスタジオ&編集室での一貫制作だからこだわり放題。最新情報の追加なども自由自在です。



STEP.4 完成



科学に基づく 日建式学習システム

必死に頑張ることは、もちろん大切。その頑張りを確実に成果に結びつけるためのシステムも、同じくらい重要です。

脳の仕組みにこだわって、スムーズに学び、しっかり記憶する。

自然な流れでくり返される学習システムで理解を促し、知識を定着させます。

脳は覚えるより、忘れるほうが得意!?

- 生きていくために必要な情報
- 合格するために必要な情報
- その他の情報

様々な情報

情報は目や耳などから
送り込まれる

情報を忘れる

海馬でふるい落とされた
その他の情報は
消去される

情報を記憶する

海馬で選択された情報を
大脳で保管する

情報を 選択する

海馬では生きるために
必要な情報とその他の
情報をふるい分ける

●脳における記憶の分業システム

情報	脳には膨大な 情報が入ってくる	海馬	情報を取捨選択して、 大脳に送る	大脳	海馬から送られた 情報を保管する
----	--------------------	----	---------------------	----	---------------------

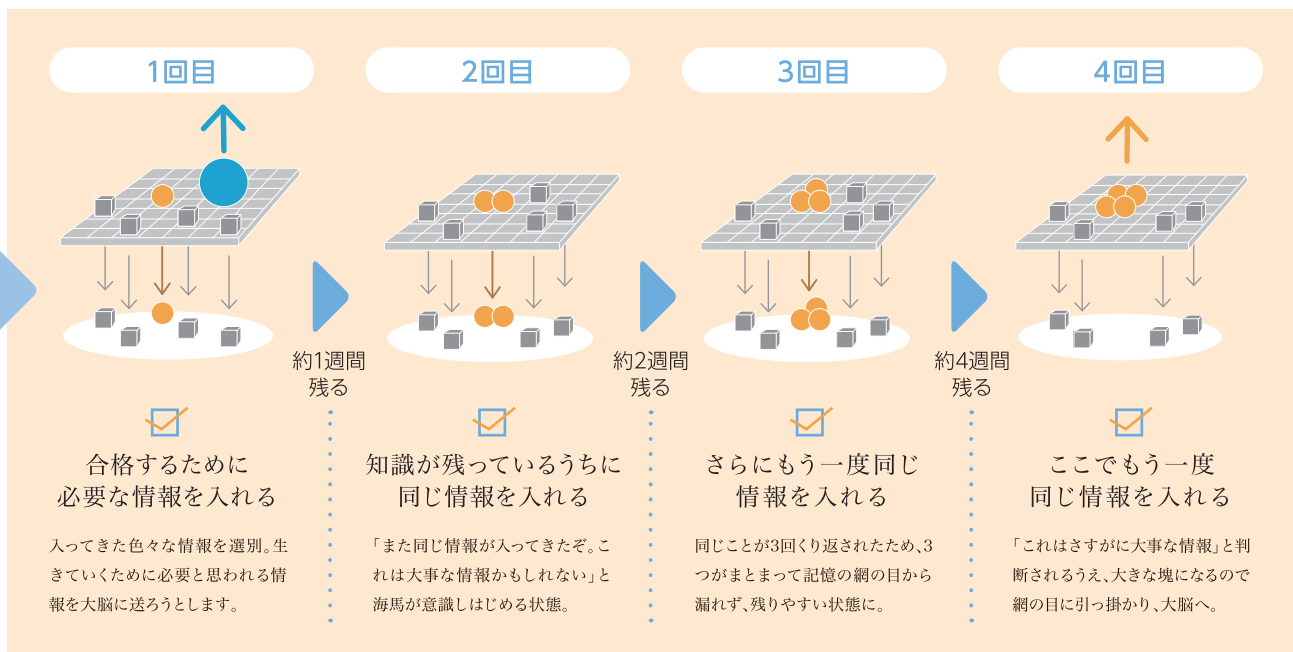
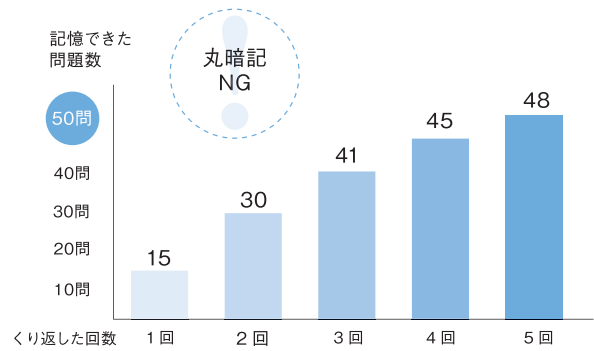
脳の仕組みを上手に利用している人が「頭の良い人」だ！

4回くり返し学習することがポイント！

くり返しと記憶の関係

(50問の問題をくり返し学習した場合)

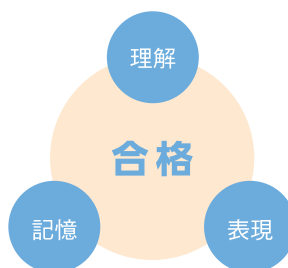
一度で覚えられないのは当たり前。「記憶力が悪い」わけではありません。記憶は、くり返し刷り込むことで定着します。くり返すことによって、誰でも覚えられることは増えていきます。



日建学院式 週間学習サイクル

1日2時間 自宅学習の習慣化！

1週間単位で確実に実行することが、合格の輪を大きくする。



① 受験資格

給水装置工事に関して3年以上の実務経験を有する方

(1) 実務経験に該当する業務

給水装置とは、水道事業者の配水管から分岐して設けられる給水管と、それに直結して設けられる給水用具をいいます。また、給水装置工事とは、給水装置の設置（新設）又は変更（改造、修繕、撤去）の工事をいいます。具体的には、次の給水装置工事の職務に従事した経験が該当し、これらの職務に従事するための技術を習得する見習期間中の技術的な経験も含まれます。

- ① 公道に埋設された水道本管（配水管）から分岐され、有圧である蛇口までの給水管の配管作業、又は水道事業者との調整、現場監督の業務
- ② 建物等内外の給水用具（給水栓、湯沸器、ボールタップ、洗浄装置付便座等）における配管・取付け作業、又は水道事業者との調整、現場監督の業務
- ③ 給水管、給水用具の配管・取付け工事にかかる計画・設計（現場調査、配管計画、水理計算、口径や材料選定、申請図の作成）の業務
- ④ 水道事業者（水道局等）から委託されたメーター（量水器）の新設・取替作業の業務（検針業務は含まれません）
- ⑤ 水道事業者（水道局等）又はその支援事業者（第3セクター）が行う給水装置工事の審査及び完了検査業務等の業務

(2) 実務経験に該当しない業務

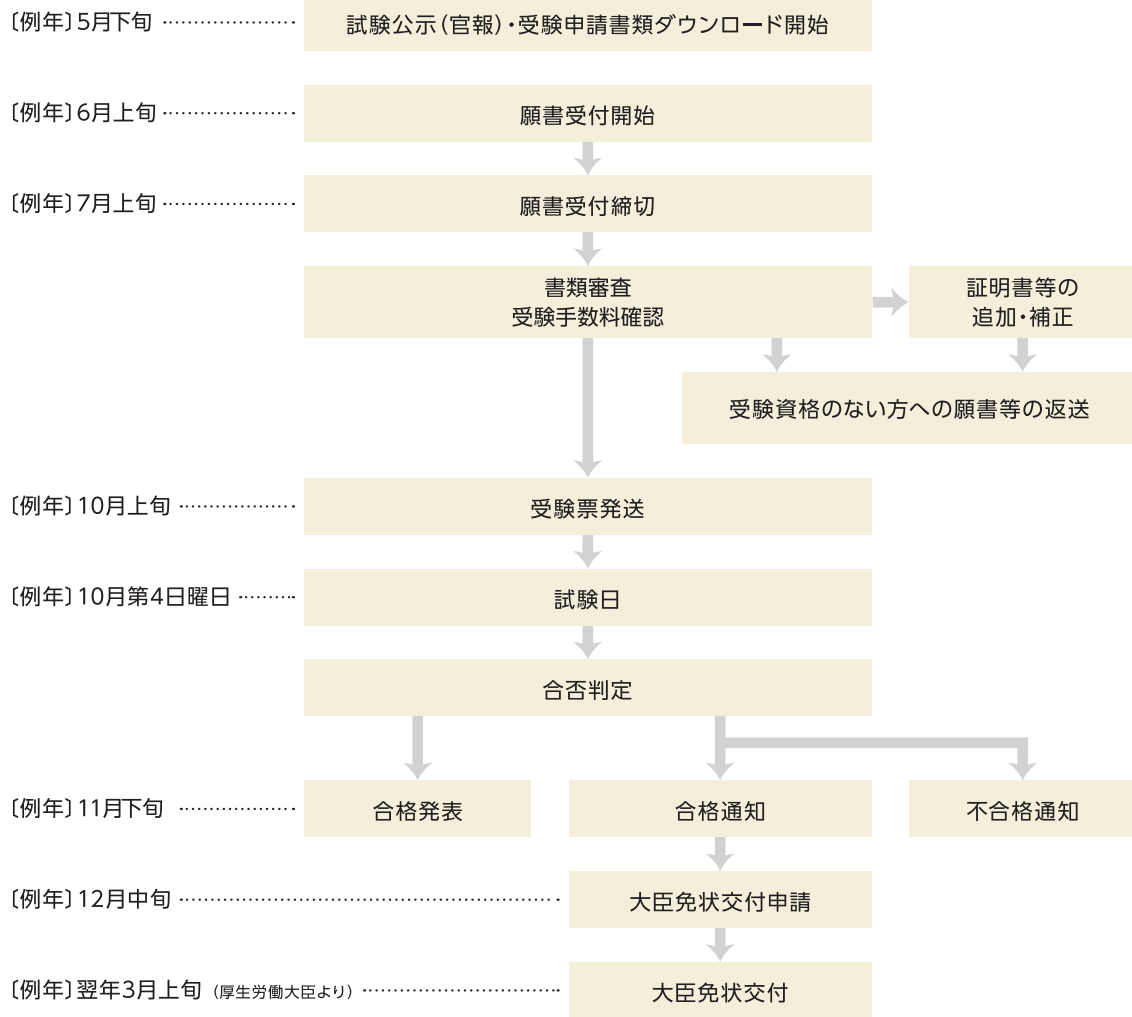
- ① 工事現場への物品の搬入等の単なる雑務及び事務の仕事に関する業務は、実務経験には含まれません。
- ② メーター（量水器）の検針のみの業務は実務経験には含まれません。
- ③ 浄水場、配水池等の給水装置ではない「水道施設」の建設工事の業務は、実務経験には含まれません。また、それらの維持管理業務についても、実務経験には含まれません。

注意事項 受験資格に関しては、必ず指定試験機関に確認してください。

■ 試験科目の一部免除

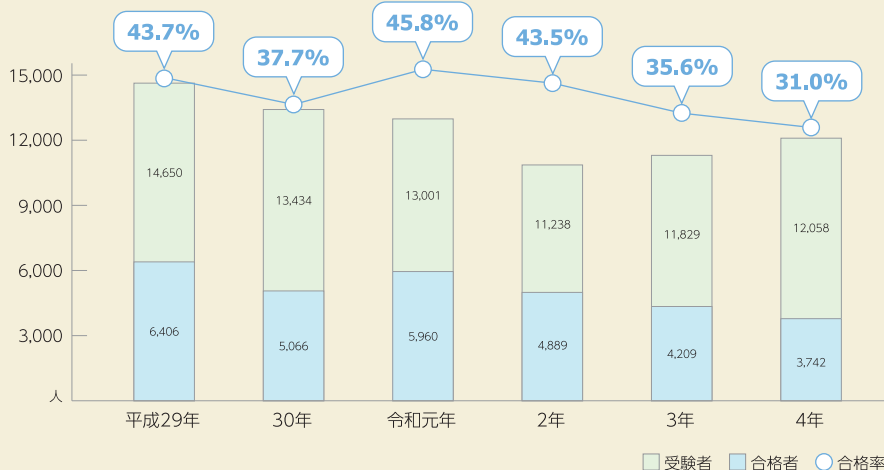
管工事施工管理の種目に係る1級又は2級の技術検定に合格した方（管工事施工管理技士1級又は2級の第二次検定に限る）は、申請により、試験科目のうち「給水装置の概要」及び「給水装置施工管理法」（学科試験2）の免除を受けることができます。

② 資格取得までの流れ



check!

給水装置工事主任技術者 受験者数・合格者数・合格率推移



■ 学科試験出題内容

(1) 試験科目

試験は次の科目の中より出題されます。

学科試験1

① 公衆衛生概論

- ・水道水の汚染による公衆衛生問題に関する知識を有していること
- ・水道の基本的な事柄に関する知識を有していること

② 水道行政

- ・水道行政に関する知識を有していること
- ・給水装置工事に必要な法令及び供給規程に関する知識を有していること

③ 給水装置工事法

- ・給水装置工事の適正な施行が可能な知識を有していること

④ 給水装置の構造及び性能

- ・給水管及び給水用具が具備すべき性能基準に関する知識を有していること
- ・給水装置工事が適正に施行された給水装置であるか否かの判断基準(システム基準)に関する知識を有していること

⑤ 給水装置計画論

- ・給水装置の計画策定に必要な知識及び技術を有していること

⑥ 給水装置工事事務論

- ・工事従事者を指導、監督するために必要な知識を有していること
- ・建設業法及び労働安全衛生法に関する知識を有していること

学科試験2

⑦ 給水装置の概要

- ・給水管及び給水用具並びに給水装置の工事方法に関する知識を有していること

⑧ 給水装置施工管理法

- ・給水装置工事の工程管理、品質管理及び安全管理に関する知識を有していること

(2) 試験科目別出題数

試験科目		出題数		試験時間	
学科試験1	①公衆衛生概論	3	40	10:00~12:30	150分
	②水道行政	6			
	③給水装置工事法	10			
	④給水装置の構造及び性能	10			
	⑤給水装置計画論	6			
	⑥給水装置工事事務論	5			
学科試験2	⑦給水装置の概要	15	20	14:00~15:00	60分
	⑧給水装置施工管理法	5			

(3) 試験方法

① 出題数と必要解答数

〔例年〕60問出題・全問解答

② 出題方式と解答方法

〔例年〕4肢又は5肢択一方式 —— マークシート式解答方法

合格者インタビュー

3カ月前から一日1時間ほど
わからないところを重点的に勉強しました



石橋 旭 Akira Ishibashi

勤務先の業種 配管業 取得資格 給水装置工事主任技術者

Q.この資格を取ろうと思ったきっかけは？

会社の先輩が試験を受けるというので、いい機会だから自分自身も受けてみようと思いました。

Q.具体的にどのような学習スタイルでしたか？

試験の3カ月前から一日1時間ほど勉強していました。最初は成績が悪く、わからないところを重点的に勉強するようにしました。

Q.これから受講する方へのメッセージ

独学で勉強するよりも映像講義の方がわからない部分もしっかり理解できるので、日建学院に通うことをお勧めします。



コース

コースの特長

フルスペックの講座
2カ月で合格できる実力を養成する

合格講座8回、仕上げの模擬試験を含む直前講座7回の全15回講座に、基本知識を事前に身に付ける自宅学習5回を合わせたフルスペックの学習内容で万全の受験体制を整えます。直前コースは、本試験1ヵ月前からの総仕上げ講座です。最終確認にお役立てください。

■ 給水装置工事主任技術者コース

受講形態：通学

学習期間：受講開始から
約2ヵ月間

■ 給水装置工事主任技術者Webコース

受講形態：Web

配信期間：8月下旬～本試験当日まで

■ 直前コース 短期間の効率学習+模擬試験で、重要ポイントを確認！

受講形態：通学

学習期間：9月下旬から
約1ヵ月間

■ 直前Webコース

受講形態：Web

配信期間：9月下旬～本試験当日まで

📅 コースカリキュラム

8月

入学・面接

【自宅学習用教材セット配付】

📄 面接・診断テスト

簡単な面接・診断テストで
基礎レベルを判定します。



基本自宅学習

【全5回】

- 公衆衛生概論・水道行政・給水装置の概要(1回)
- 給水装置工手法(1回)
- 給水装置の構造及び性能(1回)
- 給水装置計画論(1回)
- 給水装置工事事務論・給水装置施工管理法(1回)

学習形態



通学型学習



Web



教材配付: 8月下旬より予定

学費: **220,000**円 (税込242,000円)



教材配付: 8月下旬より予定

学費: **220,000**円 (税込242,000円)



教材配付: 9月下旬より予定

学費: **100,000**円 (税込110,000円)



教材配付: 9月下旬より予定

学費: **100,000**円 (税込110,000円)

8月下旬

9月下旬

10月

オリエンテーション

【講座用教材配付】

いよいよ講座の開始です。ここで、これから始まる講座内容の説明を受け、教材が配付されます。

合格講座 [全8回]

- 公衆衛生概論
- 水道行政
- 給水装置の概要
- 給水装置工事法
- 給水装置の構造及び性能
- 給水装置計画論
- 給水装置工事事務論
- 給水装置施工管理法

直前講座 [全7回]

- 問題解説講義(4回)
- 模擬試験(2回)
- 直前講義(1回)

本試験

※カリキュラム・配信期間は法改正や試験分析により変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。 ※各校により開講時期が異なります。詳細は最寄りの日建学院までお問合わせください。

- 給水装置工事主任技術者コース
- 給水装置工事主任技術者Webコース

回数	講義(科目)		時間数	テスト	宿題
合格講座	◇	特別研修会 (オリエンテーション)	60分	-	-
	1	学科試験1 公衆衛生概論・水道行政	105分	1回	1・2回
	2	学科試験2 給水装置の概要	105分	2回	
	3	給水装置工事法	105分	3回	3・4回
	4		105分	4回	
	5	学科試験1 給水装置の構造及び性能	105分	5回	5・6回
	6		給水装置計画論	105分	
	7	給水装置 工事事務論	105分	7回	7・8回
8	学科試験2 給水装置 施工管理法	105分	8回		
直前講座	1	問題解説講義 各章の総仕上げ	105分	1回	1・2回
	2		105分	2回	
	3		105分	3回	3・4回
	4		105分	4回	
	5	模擬試験(学科試験1)	120分	模擬1	-
	6	模擬試験(学科試験2)	60分	模擬2	
	7	直前講義 模擬試験 解説	90分	-	-
本試験	給水装置工事主任技術者 本試験日				

8月

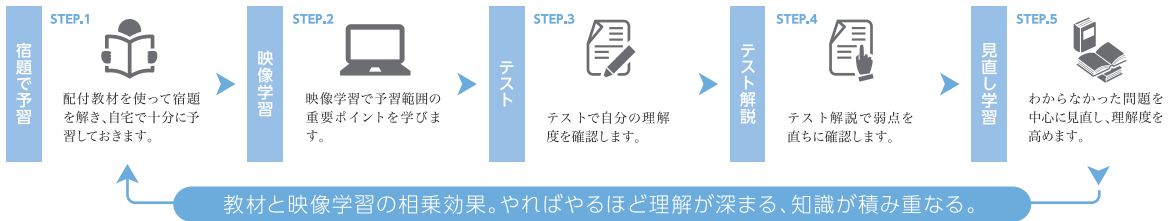
9月

10月

- 直前コース
- 直前Webコース

回数	講義(科目)		時間数	テスト	宿題
直前講座	1	問題解説講義 各章の総仕上げ	105分	1回	1・2回
	2		105分	2回	
	3		105分	3回	3・4回
	4		105分	4回	
	5	模擬試験(学科試験1)	120分	模擬1	-
	6	模擬試験(学科試験2)	60分	模擬2	
	7	直前講義 模擬試験 解説	90分	-	-
本試験	給水装置工事主任技術者 本試験日				

相乗効果を
最大限に
引き出す
学習サイクル



宿題

講義のポイントを事前にインプットするための自宅予習用の教材です。
※Webコースの宿題・解答はダウンロード配信となります。



テスト

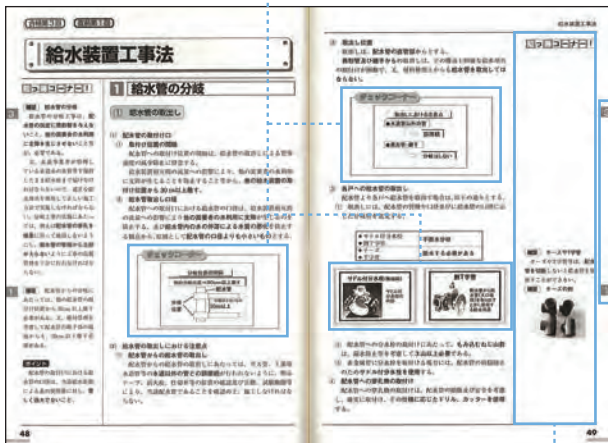
宿題や講義で学んだポイントの定着度合いを測るアウトプット教材。テストの結果は、自己管理ノートに記録して進捗具合をチェックし、学習度合いの客観視や弱点把握などに役立ちます。
※Webコースのテストと解答はダウンロード配信となります。

出題傾向を徹底分析、わかりやすい 「オリジナルテキスト」

日建学院のテキストは、試験を熟知した講師陣が試験の出題内容を分析し、見やすさや使いやすさに配慮して編集しています。
重要項目をわかりやすく解説していますので、復習でさらに理解度を高めることができます。

受験対策テキスト

図や写真が多く理解しやすい



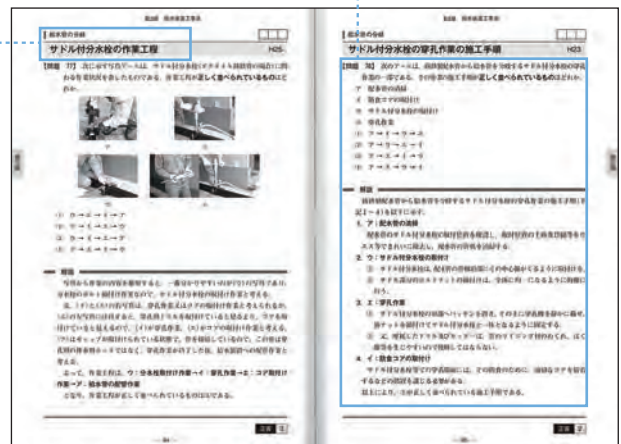
「知っ得コーナー!」で確実に理解しておきたい内容や記憶しておきたい部分を簡潔に説明

出題科目別に構成
問題を出題科目・項目別に整理し編集してあるので、重点学習や弱点補強に便利

インデックスにより講義範囲が一目でわかるので、予習で宿題を行う際や復習でテストの見直しをする時に便利

受験対策問題集

問題と解答解説を見やすく編集



ORIGINAL TEXT 受験対策テキスト

試験に合格することを第一の目標に過去の試験問題を徹底的に分析し、最も効率よく理解・記憶ができるように編集したテキストです。



ORIGINAL TEXT 受験対策問題集

問題集は、問題と解答解説で一頁の構成になっているため、頁をめくることなく解答のチェックができ、各問題がその場で理解できます。また、出題科目ごとにまとめてありますので、弱点部分の補強にも大変便利な構成になっています。



※教材写真は過年度のものです。

万全の サポートシステム

合格までの道のりを支えきる。そのために、学習面のサポートはもちろんのこと、
厳しい受験期間に遭遇するさまざまな迷いや不安にも、共に立ち向かいます。
二人三脚で歩む担当パートナー。急な出張や転勤にも即対応する日建学院のネットワーク。
学習を続けやすい、効果が出せるサポート体制です。

万が一の欠席も心配なし、 忙しい社会人をフォロー

欠席フォローシステム

仕事などの都合や諸事情で欠席しても、規定の回数までは欠席分の講義を個別学習ルームで受講可能(予約制)。学習の遅れを取り戻すことができます。忙しい社会生活の中で合格を目指す受講生を、万全の体制で支えます。



個別ブースで あなただけの学習環境を

補習や自習にも使える個別ブース

日建学院の個別ブースは全席パソコン設置です。周囲を気にせず自分のペースで補習や自習ができます。(予約制)



何でも相談、 合格まで二人三脚で 親身にサポート

ライセンスアドバイザー

受講生一人ひとりに担当者がつき、入学から本試験まで、さまざまなサポートをします。出欠や成績の管理、学習面のアドバイスからメンタル面の悩みまで親身に対応。まさに二人三脚で、合格までの道のりを共に歩みます。



全国一斉、 同一講義だから、 出張や転勤時も安心

聴講サポート

出張などで、いつもの通学校で受講できない場合も安心です。事前に予約すれば、全国の主要校の教室で聴講することが可能。全国どこの教室でも同一講義を行っているので、学習進度が異なる心配もありません。

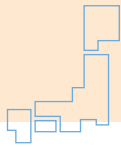


疑問や不明点は メールでその都度解決

質問対応システム

講義や自宅学習、テキストやテストなどで疑問や不明点を感じたら、質問対応システムを活用。専門メール対応なので気軽に質問できます。わからない点は放置せず、早めに解決することが合格への近道です。





全国に広がる日建学院のネットワーク

※2023年01月29日現在

日建学院 本校教室一覧

北海道・東北地区

- 札幌 ☎ 011-251-6010
- 苫小牧 ☎ 011-251-6010
- 旭川 ☎ 0166-22-0201
- 青森 ☎ 017-774-5001
- 弘前 ☎ 0172-29-2561
- 八戸 ☎ 0178-70-7500
- 盛岡 ☎ 019-659-3900
- 水沢 ☎ 0197-22-4551
- 仙台 ☎ 022-267-5001
- 秋田 ☎ 018-801-7070
- 山形 ☎ 023-622-5100
- 酒田 ☎ 0234-26-3351
- 郡山 ☎ 024-941-1111

北陸地区

- 新潟 ☎ 025-245-5001
- 長岡 ☎ 0258-25-8001
- 上越 ☎ 025-525-4885
- 富山 ☎ 076-433-2002
- 金沢 ☎ 076-280-6001
- KIT前教室 ☎ 076-293-0821
- 福井 ☎ 0776-21-5001

関東地区

- 水戸 ☎ 029-305-5433
- つくば ☎ 029-863-5015
- 宇都宮 ☎ 028-637-5001
- 小山 ☎ 0285-31-4331
- 群馬 ☎ 027-330-2611
- 太田 ☎ 0276-58-2570
- 大宮 ☎ 048-648-5555
- 川口 ☎ 048-499-5001
- 川越 ☎ 049-243-3611
- 所沢 ☎ 04-2991-3759
- 朝霞台 ☎ 048-470-5501
- 南越谷 ☎ 048-986-2700
- 熊谷 ☎ 048-525-1806
- 千葉 ☎ 043-244-0121
- 船橋 ☎ 047-422-7501
- 成田 ☎ 0476-22-8011
- 木更津 ☎ 0438-80-7766
- 柏 ☎ 04-7165-1929
- 新松戸 ☎ 047-348-6111
- 浦安 ☎ 047-397-6780
- 池袋 ☎ 03-3971-1101
- 新宿 ☎ 03-6894-5800
- 上野 ☎ 03-5818-0731
- 新橋 ☎ 03-6858-4650
- 吉祥寺 ☎ 0422-28-5001
- 立川 ☎ 042-527-3291
- 八王子 ☎ 042-628-7101

- 北千住 ☎ 03-6850-0120
- 町田 ☎ 042-728-6411
- 武蔵小杉 ☎ 044-733-2323
- 横浜 ☎ 045-440-1250
- 厚木 ☎ 046-224-5001
- 藤沢 ☎ 0466-29-6470
- 山梨 ☎ 055-263-5100
- 長野 ☎ 026-244-4333
- 松本 ☎ 0263-41-0044

東海地区

- 静岡 ☎ 054-654-5091
- 浜松 ☎ 053-546-1077
- 沼津 ☎ 055-954-3100
- 富士 ☎ 0545-66-0951
- 名古屋 ☎ 052-856-0631
- 北愛知 ☎ 0568-75-2789
- 岡崎 ☎ 0564-28-3811
- 豊橋 ☎ 0532-57-5113
- 岐阜 ☎ 058-216-5300
- 四日市 ☎ 059-349-0005
- 津 ☎ 059-291-6030

近畿地区

- 京都 ☎ 075-221-5911
- 福知山 ☎ 0773-23-9121
- 滋賀 ☎ 077-561-4351
- 梅田 ☎ 06-6377-1055
- なんば ☎ 06-4708-0445
- 枚方 ☎ 072-843-1250
- 堺 ☎ 072-228-6728
- 岸和田 ☎ 072-436-1510
- 橿原 ☎ 0744-28-5600
- 奈良 ☎ 0742-34-8771
- 神戸 ☎ 078-230-8331
- 姫路 ☎ 079-281-5001
- 和歌山 ☎ 073-473-5551
- 田辺 ☎ 0739-22-6665

中国地区

- 岡山 ☎ 086-223-8860
- 倉敷 ☎ 086-435-0150
- 福山 ☎ 084-926-0570
- 広島 ☎ 082-223-2751
- 岩国 ☎ 0827-22-3740
- 山口 ☎ 083-972-5001
- 徳山 ☎ 0834-31-4339
- 松江 ☎ 0852-27-3618
- 鳥取 ☎ 0857-27-1987
- 米子 ☎ 0859-33-7519

四国地区

- 松山 ☎ 089-924-6777
- 西条 ☎ 0897-55-6770
- 高松 ☎ 087-869-4661
- 高知 ☎ 088-821-6165
- 徳島 ☎ 088-622-5110

九州地区

- 北九州 ☎ 093-512-7100
- 天神 ☎ 092-762-3170
- 博多 ☎ 092-233-1156
- 久留米 ☎ 0942-33-9164
- 大牟田教室 ☎ 0944-32-8915
- 佐賀 ☎ 0952-31-5001
- 長崎 ☎ 095-820-5100
- 佐世保 ☎ 0956-88-2060
- 大分 ☎ 097-546-0521
- 中津 ☎ 0979-25-0002
- 熊本 ☎ 096-241-8880
- 宮崎 ☎ 0985-50-0034
- 延岡 ☎ 0982-34-7183
- 都城 ☎ 0986-88-4001
- 鹿児島 ☎ 099-808-2500
- 沖縄 ☎ 098-861-6006
- うるま ☎ 098-916-7430
- 名護 ☎ 0980-50-9115

講座一覧 ※認定校及び公認スクールでは取扱講座が異なりますので、詳しくは最寄り校へご確認ください。

建築関連講座

- 1級建築士学科・設計製図
- 2級建築士学科・設計製図
- インテリアコーディネーター（一次・二次試験）
- 建築設備士
- 構造設計1級建築士

不動産関連講座

- 宅地建物取引士
- 賃貸不動産経営管理士
- 管理業務主任者
- 土地家屋調査士
- 測量士補

建設関連講座

- 1級建築施工管理技士
- 2級建築施工管理技士
- 1級土木施工管理技士
- 2級土木施工管理技士
- 1級管工事施工管理技士
- 2級管工事施工管理技士
- 1級造園施工管理技士
- 2級造園施工管理技士
- 給水装置工事主任技術者
- 第三種電気主任技術者試験過去問題
- 1級エクステリアプランナー
- 2級エクステリアプランナー
- コンクリート主任技士
- コンクリート技士
- CPDS認定

税務・ビジネス・介護・福祉関連講座

- 2級ファイナンシャルプランナー(AFP)
- 3級ファイナンシャルプランナー
- 日商簿記2級
- 日商簿記3級
- 秘書検定3級・2級・準1級筆記試験対策Web
- 2級建設業経理士Web
- 福祉住環境コーディネーター2級
- 介護福祉士

就職・スキルアップ関連講座

- JW-CAD
- Auto-CAD
- DRA-CAD
- 建築CAD検定試験2級試験対策Web
- 建築CAD検定試験3級試験対策Web
- 初心者のためのOffice入門Web
- SPI試験対策
- 中国語能力初級/中級

実務関連講座

- 構造計算関連

職業訓練

- 介護職員初任者研修
- 介護福祉士実務者研修 通学

法定講習一覧

(株)日建学院 実施

- 建築士定期講習
- 宅建登録講習
- 宅建実務講習
- 監理技術者講習
- 評価員講習会
- 第一種電気工事士定期講習

日建学院 認定校

日建学院 認定校

日建学院 公認スクール

日建学院 公認スクール

受講者の生活スタイルは様々です。できることならば通学時間は短いほうがいい。そんな思いで「日建学院認定校」と「日建学院公認スクール」を全国に開校しています。「日建学院認定校」では建築士と土木施工管理技士を中心に運営、「日建学院公認スクール」でも多くの講座を運営しています。提供される講座は、本校と同じカリキュラム、同じ教材でクオリティの高い授業が提供されます。日建学院ホームページの全国学校案内からあなたの近くの日建学院をお探しください。

お問合せ・資料請求・試験情報

日建学院コールセンター ☎ 0120-243-229

株式会社建築資料研究社 東京都豊島区池袋2-50-1 受付/AM10:00~PM5:00(土・日・祝日は除きます)

最寄り校